

令和7年第1回(3月)泉崎村議会定例会報告書

1	会 期	令和7年3月4日(木)～3月14日(金) 11日間
2	議 案 等	議案 19件 諮問 2件 発議 2件
3	一 般 質 問	令和7年3月11日(火) 5名
4	請 願・陳 情	請願書 なし 陳情書 1件

◎ 議案等の審議及び概要は次のとおりです。

【議案第2号】 泉崎村中小企業・小規模企業振興基本条例

(原案可決) ◇本村経済の持続的な発展及び村民の生活の向上に寄与することを目的に、雇用や経済を支える中小企業・小規模企業の果たす役割を明確化し、その振興に関する基本理念及び基本方針を定めるため、本条例を制定する。

【議案第3号】 職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

(原案可決) ◇人事院勧告に基づき、福島県人事委員会より出された勧告に準じ、給料表や扶養手当等を改正するため、本条例の所要の改正を行うものです。

【議案第4号】 泉崎村職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例

(原案可決) ◇人事院勧告に基づき、福島県人事委員会より出された勧告に準じ、育児又は介護を行う職員の深夜勤務及び時間外勤務の制限、仕事と介護の両立支援のための環境整備などを行う必要があることから、本条例の所要の改正を行うものです。

【議案第5号】 泉崎村国民健康保険税条例の一部を改正する条例

(原案可決) ◇国民健康保険法施行令の一部改正に準じ、賦課限度額及び軽減判定所得の引き上げを行うため、本条例の所要の改正を行うものです。

【議案第6号】 泉崎村出産祝品贈呈に関する条例の一部を改正する条例

(原案可決) ◇出産祝品について、これまでの共通商品券を現金支給に変更し、また、第1子及び第2子の祝金を増額することにより、家庭への支援や子育て世帯への更なる利便性を図るため、本条例の所要の改正を行うものです。

【議案第7号】 泉崎村指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例

(原案可決) ◇介護保険法施行規則及び省令の一部改正に基づき、指定介護予防支援等の事業に関する従業者の員数、管理者及び具体的取扱方針等の見直しを図るため、本条例の所要の改正を行うものです。

【議案第8号】 泉崎村定住促進条例の一部を改正する条例

(原案可決) ◇天王台ニュータウン及び都橋住宅団地の販売促進を図ってまいりましたが、令和7年3月31日付けをもって有効期限を迎えることから、引き続き販売を促進させるため、更に12か月延長するものです。

【議案第9号】 泉崎村地域開発事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例

(原案可決) ◇泉崎村中核工業団地において、販売可能な宅地について完売したことから、工業用地造成事業を廃止するため、本条例の所要の改正を行うものです。

【議案第10号】 令和6年度泉崎村一般会計補正予算(第7号)

(原案可決) ◇歳入歳出それぞれ3億5,336万1千円を減額し、歳入歳出の予算の総額を歳入歳出それぞれ41億3,099万4千円とするものです。

【議案第11号】 令和6年度泉崎村後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)

(原案可決) ◇歳入歳出それぞれ117万9千円を増額し、歳入歳出の予算の総額を歳入歳出それぞれ8,269万6千円とするものです。

【議案第12号】 令和6年度泉崎村介護保険特別会計補正予算(第4号)

(原案可決) ◇歳入歳出それぞれ3,758万5千円を減額し、歳入歳出の予算の総額を歳入歳出それぞれ7億5,406万5千円とするものです。

【議案第13号】 令和7年度泉崎村一般会計予算

(原案可決) ◇歳入歳出予算の総額を41億3,000万円とするものです。
(前年比 1億1,300万円、2.8%の増)

【議案第14号】 令和7年度泉崎村国民健康保険特別会計予算

(原案可決) ◇歳入歳出予算の総額を7億128万円とするものです。
(前年比 3,456万1千円、4.7%の減)

【議案第15号】 令和7年度泉崎村後期高齢者医療特別会計予算

(原案可決) ◇歳入歳出予算の総額を7,989万8千円とするものです。
(前年比 292万2千円、3.8%の増)

【議案第16号】 令和7年度泉崎村介護保険特別会計予算

(原案可決) ◇歳入歳出予算の総額を6億8,651万1千円とするものです。
(前年比 1,704万9千円、2.4%の減)

【議案第17号】 令和7年度泉崎村水道事業会計予算

(原案可決) ◇収益的収入2億466万6千円、収益的支出2億304万4千円とし、資本的収入5千円、資本的支出4,667万6千円とするものです。

【議案第18号】 令和7年度泉崎村農業集落排水・汚水処理事業会計予算

(原案可決) ◇収益的収入2億3,295万2千円、収益的支出2億3,031万6千円とし、
資本的収入5千円、資本的支出5,836万4千円とするものです。

【議案第19号】 令和7年度泉崎村住宅用地造成事業会計予算

(原案可決) ◇収益的収入8,279万円、収益的支出4,273万8千円とし、
資本的収入0円、資本的支出0円とするものです。

【諮問第1号】 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて

(原案承認) ◇人権擁護委員の任期満了に伴い、泉崎村大字踏瀬字踏瀬13番地 箭内
清和氏の推薦について、議会の意見を求めるものです。

【諮問第2号】 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて

(原案承認) ◇人権擁護委員の任期満了に伴い、泉崎村大字関和久字下町51番地 木
戸馨氏の推薦について、議会の意見を求めるものです。

【議案第20号】 令和6年度泉崎村農業集落排水・汚水処理事業会計補正予算(第3号)

(原案可決) ◇企業債償還金に係る利率の変更があったことに伴い、資本的支出額において
不足する額を1万6千円増額補正するものです。

◎ 発 議

※採択されました請願及び陳情は、議員発議により議会に提案され、可決後、意
見書として国、県等の関係機関へ積極的に働きかけを行うものです。

【発議第1号】 福島県最低賃金の引き上げと早期発効を求める意見書の提出について□

(原案可決) 提出者：経済文教常任委員会委員長

【発議第2号】 泉崎村議会委員会条例の一部を改正する条例

(原案可決) 提出者：議会運営委員会委員長

◎ 陳 情 書

受理No. 1 「福島県最低賃金の引き上げと早期発効を求める意見書」について

(採択)

提出者：日本労働組合総連合会福島県連合会
白河地区連合 議長 藤田隆司

(以上)

令和7年 第1回（3月） 泉崎村議会定例会通告質問一覧表

番号	質問者	質問事項	質問要旨
I	白石正雄議員	1、村内福祉事業の支援について	本年は、団塊の世代が75歳以上となり、国民の5人に一人が後期高齢者となる。少子化による働く人の減少とともに、あらゆる業種に深刻な影響を及ぼすと推測されている。村内の福祉事業は、これまでの介護保険環境の悪化に加え、昨年の介護基本報酬改定は、訪問介護事業者の経営困難にも拍車をかけています。村内の福祉事業の重要部分を狙いながら苦境に立つ老人介護や訪問介護事業者の、経営状況を把握すると同時に、支援をしていく必要があるのではないか見解を伺う。 ①老人介護、訪問介護事業者数 ②各事業所ごとの利用者数 ③経営状況
		2、体育館のエアコン設置について	昨年12月17日に成立した、政府の2024年度補正予算において「空調設備臨時特別交付金」が創設され、文科省が学校体育館のエアコン設置支援事業を始めている。今後10年間で設置率を95%まで引き上げる予定です。泉崎村としても設置する必要があると思うが、見解を伺う。 ①「空調設備臨時特別交付金」制度の内容
		3、中学生の制服及び修学旅行支援について	東京都品川区では2026年度の新入生から、区内中学生の制服を無償化することになった。内容は冬服の上着と、冬服・夏服のボトムス及びスカートの計3点が対象である。新聞では2025年度から中学校の修学旅行費も所得制限なしで無償化することにしたようである。泉崎村としても検討する必要があるのではないか見解を伺う。 ①中学校制服上下の価格及び想定される予算 ②修学旅行費用負担の現状と総予算
		4、農薬の危険性について	世界各国で規制されている農薬が日本では規制が弱く、日常的に使われており、その危険性が多くの科学者から指摘されている。発達障害や記憶障害・慢性腎臓病や生殖障害を引き起こすこれらの農薬について、専門家を招聘し、講演会などを開催して村民に知らせていくことが必要ではないか。ヘリ防除や松食い虫防除に殺虫剤として、また、除草剤として危険な農薬が大量に使用されているのではないかと調査すべきと考える、見解を伺う。 ①ネオニコチノイド系殺虫剤の使用実態 ②グリホサート系除草剤の使用実態
		5、村民所得の動きについて	国民の貧困問題が政治課題になっている。昨年の村民所得状況について伺いたい。 ①昨年の所得申告者総数 ②平均一人所得額 ③申告世帯数 ④住民税非課税世帯数 ⑤75歳以上の高齢者世帯数 ⑥片親世帯数 これらを過去30年に遡り、5年ないし10年ごとの数字を明らかにしていただきたい。
		6、自治組合のあり方について	全国的に少子高齢化がすすみ、人口減少とともに廃集落が増加してきている。村内でも自治組合役員のなり手不足なども心配されるが、行政の基礎組織としての自治組合のあり方と、その役割について見解を伺う。

令和7年第1回(3月) 泉崎村議会定例会通告質問一覧表

番号	質問者	質問事項	質問要旨
2	長久保孝行議員	1、泉崎駅周辺整備事業の進捗について	1、東西自由通路の基本構想の進捗状況及び令和6年度中のJR側との交渉日とその内容について伺います。 2、東西自由通路建設工事において完成までのスケジュールと概ねの総工費及び資金繰りについて伺います。 3、駅東側開発における用地取得の進捗状況について伺います。 4、泉崎南東北診療所との今後の方針についての、令和6年度中の交渉日と内容について伺います。
		2、給食センター建設事業の進捗について	1、用地取得後の進捗状況及び完成までのスケジュールと概ねの総工費及び資金繰りについて伺います。
3	木野内悟議員	1、農業振興について	1、地域計画の作成にあたり、各地区で座談会を設け、意向調査をしたと思うが、農地所有者の全体の何割程度が今回の地域計画に反映されているのか伺います。 2、地域計画で示される休耕地を今後は現在農業されている方々に農地を担ってもらわなければなりませんが見通しはかなり厳しいと感じます。 大規模で経営されている方も新たな規模拡大は難しいと伺っており、村として注視するのは、新規参入と特に中、小規模で現在経営されている方々に規模拡大を目指してもらわなければなりません。このような方々に支援が必要と考えますが、村の見解を伺います。
		2、事業継承について	1、村内の中にも様々な農業、商業、工業をされている方がたくさんおり、これまで地域の繁栄を支えてこられました。今後は後継者不足により農業、商業、工業をやめる方々もでてくると思いますので、その前に事業継承バンクを村で設置をし、事前に登録をして頂き、事業継承を希望される方を募集して農業、商業、工業を存続していただく必要があると思いますが、村の見解を伺います。
4	安藤茜議員	1、地域経済支援商品券について	1月10日の臨時議会で議決した、地域経済支援商品券はいつから村民に配布されるのか伺う。
		2、村内の施設の照明について	2027年の9月以降には蛍光灯の生産が終了しますが、村内の施設などのLED化はどこまで進んでいるのか。また、こういった予定で進めていくのか伺う。
		3、食に対する教育について	①現在、学校などで食に対する教育はどのように行っているのか伺う。 ②日本では食べ残しが多いように見受けられますが本村ではどうか？今後、食べ残しの対策は考えているのか伺う。
5	加藤恵子議員	1、給食センター設立について	1、本村の給食センター設立にあたり、調理場の見学スペースやアレルギー食調理室また、会議や子供達の授業に使用できるスペースの設置など予定があるのか伺う。 2、要旨1のような施設ができたなら、子供達に授業の一貫としてどのようなことができるのか伺う。